

最近の話題・トピックス

「ビスフォスフォネート製剤と顎骨壊死」

整形外科 今泉 佳直

わが国は世界屈指の長寿国であり、人口の急速な高齢化に伴い骨粗鬆症患者が増加しています。その数は推定1000万人とされています。骨粗鬆症は寝たきりの原因となる大腿骨頸部骨折や脊椎圧迫骨折発症の危険因子であり、有効な予防法や治療法の確立が望まれます。

骨粗鬆症の治療薬として近年経口ビスフォスフォネート製剤がよく使われています。ビスフォスフォネート製剤は生体内の骨吸収作用を抑制することで骨粗鬆症の進行を抑止する効果があり、骨粗鬆症治療のガイドラインでもグレードA(行うよう強く勧められる)に属する有用な薬です。代表的な経口ビスフォスフォネート製剤としてアレンドロネート(商品名;ボナロン, フォサマック)やリセドロネート(商品名;ベネット, アクトネル)があげられます。

当院でもビスフォスフォネート製剤を処方しています。この薬に対する私の印象は製薬会社が説明するような骨密度を増加させる効果には疑問がありますが、脊椎圧迫骨折等の骨粗鬆症性骨折がある程度抑制する効果があると考えています。有用な薬であることは確かですが、投与症例が増えるにしたがいこの薬の問題点が指摘されるようになりました。とりわけ近年この薬に関する有難くない副作用として顎骨壊死の報告が出てきました。現在当院で処方した症例にそのような副作用はありませんが、看過できない副作用と考え紹介します。

顎骨壊死とは文字通り顎(あご)の骨が壊死することを意味します。壊死が進行すれば感染・骨髄炎を生じることもあり、大変難治性です。拔牙などの歯科治療をきっかけとして発症することが多いとされて

います。

この副作用は2003年に初めてアメリカで報告されました。当初は多発性骨髄腫や乳癌・前立腺癌の骨転移に対してビスフォスフォネート製剤を静脈内投与された症例での副作用として報告されたのですが、上記にあげた内服薬でも生じるという報告があります。わが国では2~3年前からこの副作用の報告が出始めました。2007年11月現在までのわが国における報告は51例にのぼります。国内で約100万人にビスフォスフォネート製剤が処方されていることを考慮すると、この数字は多くはありませんが、これまでこの副作用についての認知度が低く今後報告症例が増加すると考えられます。

残念ながら現在のところ顎骨壊死の発症機序はわかっていません。顎骨が他の骨と比べてリモデリング(破骨細胞による骨破壊と骨芽細胞による骨形成のサイクル)が活発であることや、口腔内細菌の関与が言われていますが、それらとビスフォスフォネート製剤との関係が不明であり、発症機序の解明が待たれます。当院は朝日大学歯学部の附属病院であり、これについて研究が行えないものかと考えています。

恥ずかしながら私も昨年はじめてこの副作用を知りました。しかも文献からではなく、患者様からの「歯医者さんからボナロンを飲んでると拔牙ができないと言われました」という一言で知りました。私に限らずこの副作用について歯科医師よりも医師の認知度が低く、お互いが連携をとって認識を共有しなければいけません。

この副作用に対する対策としては、この薬を処方するときには患者様にこの副作用の可能性を説明し、できれば口腔ケアを含めた歯科検診を勧めるべきです。また拔牙などの歯科治療の必要がある場合は、治療前後の一定期間ビスフォスフォネート製剤を休薬します。そして万が一、顎骨壊死が疑われる場合は、速やかに歯科専門医への受診を勧めます。

近年医療・製薬業界では「薬害」という言葉がキーワードとなっています。ビスフォスフォネート製剤の処方が「薬害」と言われたいようにしたいものです。

村上記念病院 直通電話番号

脳卒中 ホットライン 070-6583-6677

脳卒中治療は一刻を争います。当院では専門医が速やかな診断・治療を行います。

院内研修会等のご案内

● 整形外科症例検討会

毎週月・水曜日 PM 5:30~6:30
4階 整形外科カンファレンスルーム

● 糖尿病教室

毎週金曜日 PM 3:00~4:00
8階 講堂

新任医師の紹介



消化器内科

おおほら あきひろ
助教 大洞 昭博



消化器内科

ほり えひでき
助教 堀江 秀樹



外科

おのだ けんたろう
助教 園田 憲太郎



診療医ご案内

(平成20年4月1日現在)



診療科		月	火	水	木	金	土
総合内科		小島	—	福田	井田	—	—
消化器内科	1診	井田	高野	小島	加藤(隆)	奥田	—
	2診	加藤(隆)	大洞	堀江	橋本	松田	—
	初診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
循環器内科	1診	酢谷	加藤(周)	元廣	加藤(周)	安部	丸山
	2初診	安部	酢谷	丸山	安部	元廣	酢谷
糖尿病・甲状腺・内分泌科		猿井	武田	武田	猿井	1診 猿井 2診 武田	武田
呼吸器科	(非常勤)	—	—	舟口	—	—	—
外科	1診	山本	川部	山本	中嶋	川部	川部(1週) 中嶋(2週) 門川(3週) 園田(4週)
	2診	園田	門川	門川	園田	中嶋	
乳腺外科		1診 榎木 2診 安部	安部(末)	1診 榎木 2診 安部	安部(末)	1診 榎木 2診 安部	—
脳神経外科	1診	石澤	郭	渡會	初田	安藤	郭
	2診 (10:30~)	安藤	初田	安藤	石澤	—	渡會
整形外科	初診	日下・河合	小橋	中澤	青芝(隔週) 徳本(隔週)	青芝	青芝・河合(1週) 小橋・河合(2週) 中澤(3週) 徳本(4週) 日下・河合(5週)
	再診	小橋	中澤	徳本	河合	河合(隔週) 徳本(隔週)	
	予約診	徳本	青芝	日下	中澤	大友	—
	予約診	—	今泉	小橋	—	日下 中嶋(午後)	今泉 (隔週)
	予約診	—	河合	—	塚原	今泉	塚原 (第2週)
眼科	1診	堀尾	—	堀尾	堀尾	堀尾	堀尾
	2診	堀	堀	—	堀	—	堀 (隔週交代)
泌尿器科	(非常勤)	—	伊藤	土屋	—	江原	—
歯科・口腔外科		村松・松原 田村	村松・松原 田村	村松・松原 田村	村松・松原 田村・本間	村松・松原 田村	村松・松原 田村

[ご案内] ●診療受付時間は、全科8:00~11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)

●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。